


山本芳照 議員



福寿会による市有バスの 利用回数を増やせないか

問

市有バス【】について尋ねる。

 市の公務のほかに、各地区の福寿会（老人クラブ）が主に使用。2台を保有しており、利用料は無料。

- (1) 福寿会の使用回数
- (2) 福寿会は76クラブある。福寿会が使用できる回数は年2回だが、2回以上使用可能ではないか。
- (3) 運転手がバスの放送機器等を熟知していない。管理・指導教育はどうなっているのか。
- (4) (利用者の)傷害保険等の取り扱い

公務使用があり
不可能である

答 総務部長

- (1) 20年度は78回である。



市有バス

- (2) 20年度、福寿会以外の公務による使用が179回ある（ため、不可能である）。
- (3) 現在、入札により年度ごとに受託業者を決め、（外部の運転手が）運行している。指摘の点については迷惑を掛けたと思っっている。4月から受託業者への教育徹底も万全にしており、現在はないと考えている。

同報無線の聞こえ具合の調査を

問

同報無線について尋ねる

【関連記事9・19面】。
(1) 今後、増設する考えがあるか。

- (2) 放送が聞こえない地区もあると聞いている。（なぜ）増設する気はないと判断したのか。
- (3) 「小学生が下校します」という放送は聞き取れない部分があるので、同内容を繰り返し放送してほしいかどうか。
- (4) 各地区の（聞こえ具合の）調査を実施してほしいかどうか。

- (4) 乗車する人は、市が掛ける自動車共済保険により補償がされる。

調査をし、全市 内を網羅したい

答 市長

- (4) 調査をし、各地区の区長等の力添えを得て、全市内を網羅していきたい。

- (1) 総務部長
現段階では増設は考えていない。
全国的にも、（同規模の自治体で）当市の無線数の例は、見当たらない現状である。
- (2) 屋外用（としての聞こえ具合）は、100%のカバー率である。
市民から「窓を閉め切つて聞こえにくい」、「昼寝中であんな苦情が入る」こともある。
音量はレベル1から4まであり、（災害情報等の）緊急用は最大レベルで設定し、通常はレベルを落としている状況である。
- (3) （放送をやめてくれという）かなりの苦情が入っており、（音量レベルを一番低くし、回数は現在のままで当分の間（様子）をみることにしている。